

# 5月のTLG COVID-19

## 世界中で新型コロナウイルス感染が広がっています

今年の2月から新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、政治、経済、社会、日常生活で大きな影響と変化がありました。感染状況については毎日HPの環境コーナーで報告してきましたが、日本においては5月25日に非常事態宣言が解除されましたので、コロナ情報コーナーはいったん終了しました。が、引き続き、HPの「毎月のTLG」コーナーで情報を提供していきます。今回のコロナ禍は今までの働き方や事業運営に大きな影響を及ぼしました。当社では一旦、一部の社員で休業処置をとったあと、テレワークに移行しました。中には通勤に片道2時間かけなければいけない社員もいますので、働き方改革の上で効果がありました。一方、公共交通機関を使わずに通勤できる人は、自転車や徒歩で通勤していますので、ダイエットによる健康増進効果があるようです。会社近くにホテルに1週間宿泊して出勤という対応もしています。いずれも政府が要請している「3密(密集・密接・密閉)を避ける」ことに対応しています。

6月からは一部で移動の解除がなされます。今まで都県境をまたぐ移動は自粛でしたが、これからは「3密」を避けた形での移動が可能になります。ただお客様によっては完全終息まで来社禁止というところもあります。そういった状況では、なかなか営業力の回復には時間がかかりそうですが、製品開発やプレゼン手法などに磨きをかけて当社ならではの提案を行っていきます。

テレワークでの朝の打ち合わせの様子

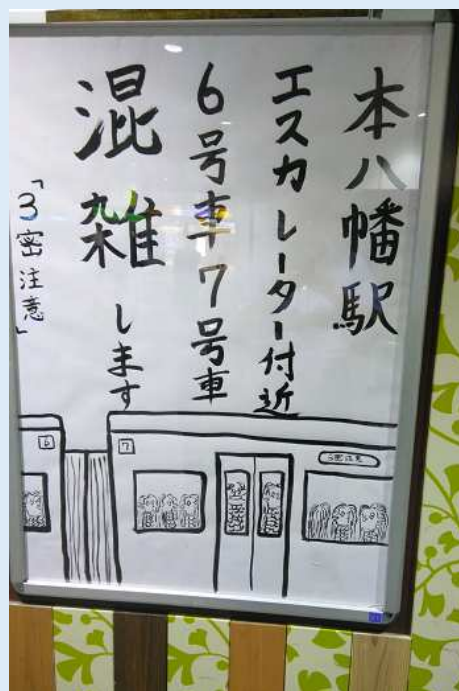


事務所の健康ボードに毎日新型コロナウイルス情報を掲示して、感染防止を訴えてきました

ルミナスの海外拠点やお客様の海外拠点とも、ビデオ通話で打合せを行っています。当社は以前よりビデオ通信を業務に取り入れていたので今回のテレワークは問題なく対応できました。FAXだけでやり取りしていた1990年台の当社創生期のことを思うと、本当に便利になりました。

# いたるところに不思議な絵が...

JR本八幡駅の各所に絵... つたない園児の絵か、  
と思いきや、調べてみると、近くの八幡様でも...



絵の正体は「アマビエ」という、妖怪だそうです。下の写真は京都大学に保存されている江戸時代後半の瓦版で唯一「アマビエ」について記述したものだそうです。それによると「海の上で光るものがあるので人々が海岸へ行くと、この妖怪が海から出てきて... 興味がある方は「アマビエ」で検索すると詳しく解説してくれます。



不知火海のアマビエ様

実はこの妖怪「アマビエ」が出たといわれる海は有明海の南の方で、今は八代(やつしろ)海(地元では やつちろかいと発音します)が、演歌歌手の「八代亜紀」の出身地で、昔は海がきれいで夜光虫が海をさまよい、きれいな光を放っていました。また漁船の漁火も遠くに見え、なんともさみしくもあり、ロマンのある海だったので「不知火海(しらぬいかい)」とも呼ばれていました。そういう筆者は幼少のころこの周辺で育ち、不知火海近くの不知火町で産湯を使った、ということなんです。全く「アマビエ」とは関係なさそうですが、疫病退散の効果はあるんじゃないか?!”とありますが...